

# 犬山市の多文化共生に関するアンケート調査

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、「互いの文化・習慣・ことばを認め合い、互いに支え合い、誰一人取り残さないまち犬山」を目指した多文化共生のまちづくりを推進するために、市内に住む外国人市民の方および一般の市民の方を対象としたアンケート調査を実施することにいたしました。

このアンケートは、市民のみなさまの外国人市民との関わりについてお聞きするもので、みなさまの中から無作為に抽出した1,800人を対象に実施します。集計結果は統計的に処理し公表させていただきます。統計以外の目的に使用することはありません。なお、調査結果につきましては、本市のホームページなどにより、みなさまにお知らせいたします。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ぜひ、みなさまの率直なご意見をお聞かせください。ご協力をお願いします。

令和5年11月 犬山市長 原 欣伸

## ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名の方が答えられない場合、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。  
(その場合、「5 あなたご自身について」には回答された方のことをご記入ください。)
- ご回答は質問ごとの指示に従い、番号に○印をつけてください。  
質問によって○印をつける数が異なりますので、お間違えないようにご注意ください。

## Web 回答について

Webでもご回答いただけます。右の二次元コードを読み取っていただくか  
「https://」を入力し  
下記のIDとパスワードでログインし、ご回答ください。

ID:

パスワード:

QRコード

※Webで回答いただいた場合は、調査票を返送していただく必要はありません。

— 回答期限：令和5年〇月〇日（〇） —

期限までの投函またはWeb回答にご協力をお願いします。

調査に関する  
お問い合わせ先

犬山市 市民部 地域協働課  
TEL：0568-44-0343  
FAX：0568-44-0367  
E-mail 010410@city.inuyama.lg.jp

ご不明な点がございましたら、  
左記の連絡先までお問い合わせ  
ください。

# 1 あなたご自身について

問1 あなたの年齢を教えてください。

<数字を記入してください>

 歳

(2023年11月1日時点)

問2 あなたの性別を教えてください。

<1つに○印>

1. 男性

2. 女性

3. 答えたくない・わからない・その他

問3 あなたの職業を教えてください。

<1つに○印>

1. 自営業

2. 会社員・公務員

3. 契約社員・派遣社員

4. パート・アルバイト

5. 学生

6. 専業主婦(夫)

7. 休職中(失業中)

8. 無職(定年後を含む)

9. その他( )

問4 あなたのお住まいの地区をお答えください。

<1つに○印>

1. 犬山地区

2. 城東地区

3. 羽黒地区

4. 楽田地区

5. 池野地区

※地区がわからない場合は郵便番号を記入してください ( 484- )

問5 あなたは犬山市に住んで、通算何年になりますか？

<数字を記入してください>

 年  ケ月

(2023年11月1日時点)

※1年未満の方は何ヶ月住んでいるかお答えください。p

## 2 日常での外国人市民との関わりについて

**問6** お住まいの地域で、日ごろ外国人市民と関わるのはどのような場面ですか？

<あてはまるものすべてに○印>

1. 自宅の近所であいさつする
2. 地域の活動(町内会の清掃、祭りなど)
3. 職場・学校
4. 子どもの学校等を通じた親同士の交流
5. 行政などが行う国際交流のイベント
6. 外国人市民への支援活動(日本語教室など)
7. 趣味のグループやサークルの活動
8. 友人・家族との私的な交流
9. 地域の店や駅、道ばたで見かける
10. まったく関わることはない
11. その他( )

**問7** 問6で10を選んだ方にお聞きします。その理由を教えてください。<1つに○印>

1. 地域に外国人市民が住んでいない・見かけない
2. 話しかけるのが怖い
3. 関わりたいと思わない
4. どのように接すればよいかわからない
5. 地域に外国人市民がいるかどうかわからない

**問8** あなたには、お住まいの地域に、親しい外国人市民がいますか？

<1つに○印>

1. 何でも話し合える人がいる
2. 会ったら近況を話す程度の人がある
3. あいさつをする程度の人がある
4. まったくない

**問9** お住まいの地域で、外国人市民との関わりは深めるべきだと思いますか？

<1つに○印>

1. 積極的に深めていくほうがよい
2. 生活上、必要最低限はしたほうがよい
3. 特に深めなくてもよい
4. わからない

**問10** あなたは、外国人市民とこれからどのように関わっていきたいですか？ <1つに○印>

1. 積極的に関わっていきたい
2. 今くらいの関わり方でよい
3. あまり関わらないようにしたい・関心がない

**問11** 外国人市民が地域社会で活躍することについてどう思いますか？ <1つに○印>

1. 好ましい
2. 好ましくない
3. わからない・

**問12** あなたは、地域に外国人市民が増えることにより良くなることは何だと思えますか？  
<あてはまるものに○印>

1. 外国の言葉や文化、習慣などを知る機会が増える
2. 外国の事について関心を持つようになる
3. 地域内の多様性が広がる
4. 地域で外国人市民と交流できる機会が増える
5. 人口が増えて、活気が出る
6. お祭りなど地域活動の活性化が期待できる
7. 労働者・消費者ともに増えるので、地域経済が好循環になる
8. 国際感覚が磨かれる
9. その他( )
10. 良くなることはない
11. わからない

**問13** 地域に外国人市民が増えることで心配や不安に感じることは何ですか？  
<あてはまるものに○印>

1. 言葉が通じず、コミュニケーションがとれないこと
2. 日本で生活するルールや習慣を知らずにトラブルが起きてしまうこと
3. 外国人市民向けサービスや教育など社会的負担が増えること
4. 外国人市民が1か所に固まって集住すること
5. 日本人の雇用機会が減少すること
6. 日本らしさが失われること
7. 具体的にはないが、漠然とした不安がある
8. その他( )
9. 心配や不安なことはない
10. わからない

問14 あなたは、日常生活で外国人市民との間に対応に困ったことがありますか？

<1つに○印>

1. はい

2. いいえ

「はい」と答えた方は、具体的な内容をお書きください

1. 習慣・考え方の違い

2. 言葉が通じない

3. ごみの出し方・ルール

4. 物音や声の大きさ

5. 交通ルール

6. 共有スペースや公共の場所の使い方

7. 町内会等への参加

8. 子ども同士の関係

9. その他( )

### 3 多文化共生の地域づくりについて

---

**問 15** 日本人**市民**と外国人**市民**がともに安心して暮らせる社会にするため、あなたは、地域に住む外国人**市民**にどのようなことを期待しますか？ <あてはまるものすべてに○印>

1. 日本の日常生活における生活ルールや習慣を守ってほしい
2. 日本語や日本の文化を学んでほしい
3. 地域住民との交流や地域の活動に参加してほしい
4. 外国の言葉や文化を教えてほしい
5. 生活の中で感じたことを話してほしい
6. 近所の人へのあいさつや声かけをしてほしい
7. 日本人に対する先入観をもたないでほしい
8. その他( )
9. 特にない

問 16

日本人市民と外国人市民がともに安心して暮らせる社会にするため、あなたは行政や日本人市民がどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか？ <あてはまるものすべてに○印>

1. 外国人市民に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する
2. 外国人市民に対する相談体制や多言語での情報提供を充実する
3. 外国人市民に対し、日本語の学習を支援する
4. 外国人市民の労働環境の改善を促す
5. 外国人市民の子どもに対する教育を充実させる
6. 日本人市民と外国人市民の交流の場をつくる
7. 外国人市民に対する医療・保健・福祉分野の施策を充実させる
8. 日本人市民に対し、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促進する
9. 外国人市民が地域社会に積極的に参画するよう促す
10. 外国人市民に意見表明の場や市政への参加の機会を増やす
11. 外国人市民の文化や宗教、生活習慣の違いについて理解を深める
12. 外国人市民や異文化理解に関する研修や講演会に参加する
13. 地域に住む外国人市民に挨拶をするなど日常的な関わりを持つ
14. やさしい日本語を使えるように知識を身につける
15. その他( )
16. わからない
17. 特にない

